広報 おおき

Public Information

しあわせ信州

8

No.425

2014.8.1

好きだよ！ 青木村

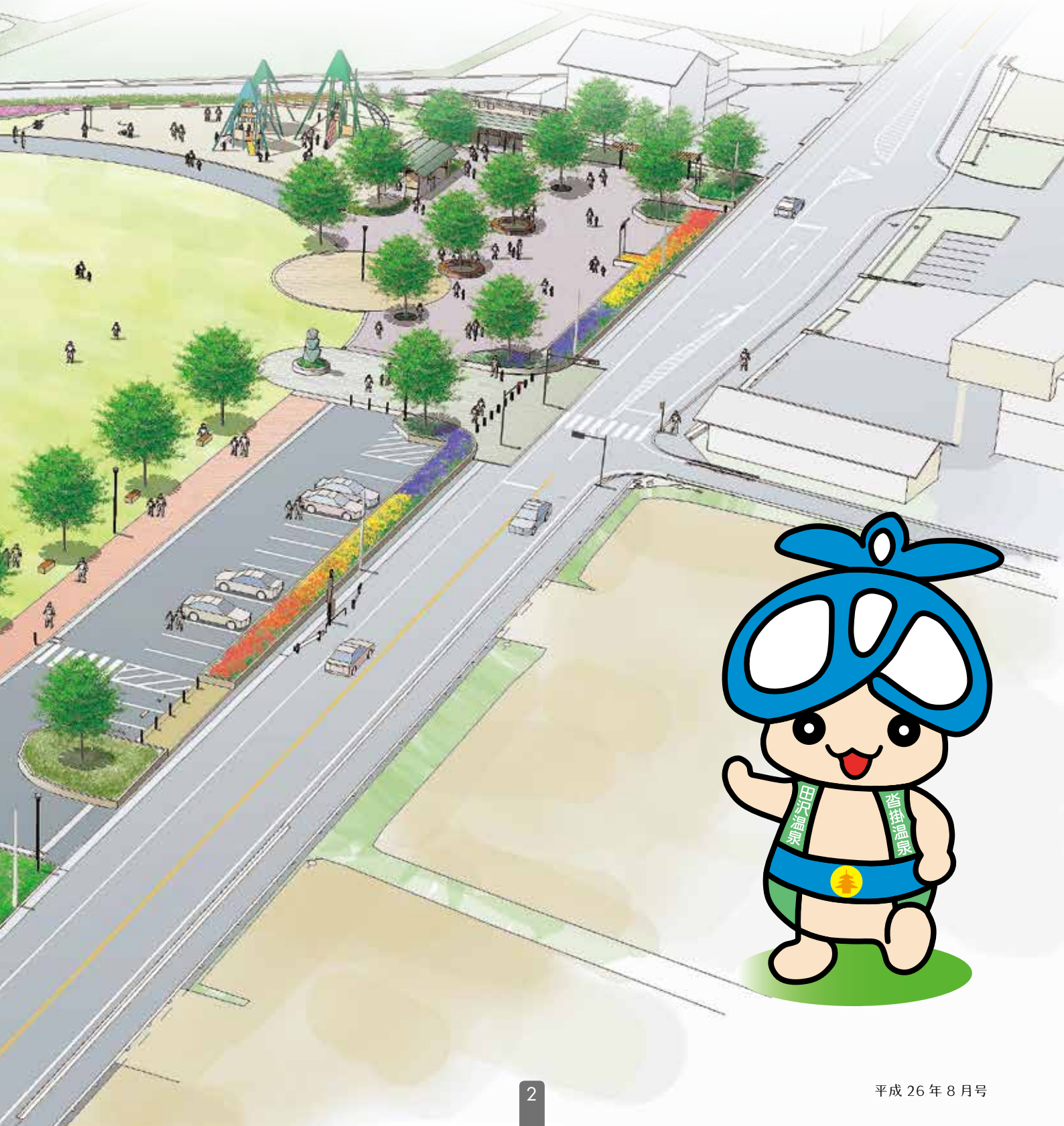
青木村ホームページ　http://www.vill.aoki.nagano.jp/
村長へアクセス　(E-mail) m-kitamura@vill.aoki.nagano.jp

■青木村の人口/4,610人　■世帯数/1,755戸（平成26年6月30日現在）
●発行所 / 青木村役場　●編集 / 広報編集委員会　●印刷 / 中沢印刷（株）
長野県小県郡青木村大字田沢 111 番地

青木村「新公園」整備計画決定!!

完成予想図

村で計画を進めています、青木村「新公園」の整備計画が決定しました。
今後は、９月下旬に工事着工、平成27年度中の完成を目指して事業を進めていきます。

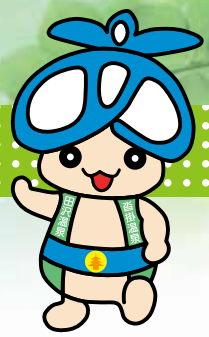


モニュメント整備イメージ

青木三山、大法寺三重塔など、青木村で見かける美しい三角にもインスパイアされて構想した造形で、おおらかな自然に抱かれて、移ろう季節と陽光の中で、みなさんに親しまれながら過してもらえたらと思い提案しました。

提 案 者　小林　賢二氏（上田市出身）
受 賞 歴　ふっさ環境彫刻コンクール大賞受賞
兵庫県舞子公園彫刻コンクール大賞受賞
ほか受賞歴多数
作 品 歴　上信越自動車道路全線開通記念庭園
「千草の庭」設計、制作
御殿場市交流センターモニュメント制作
ほか作品多数

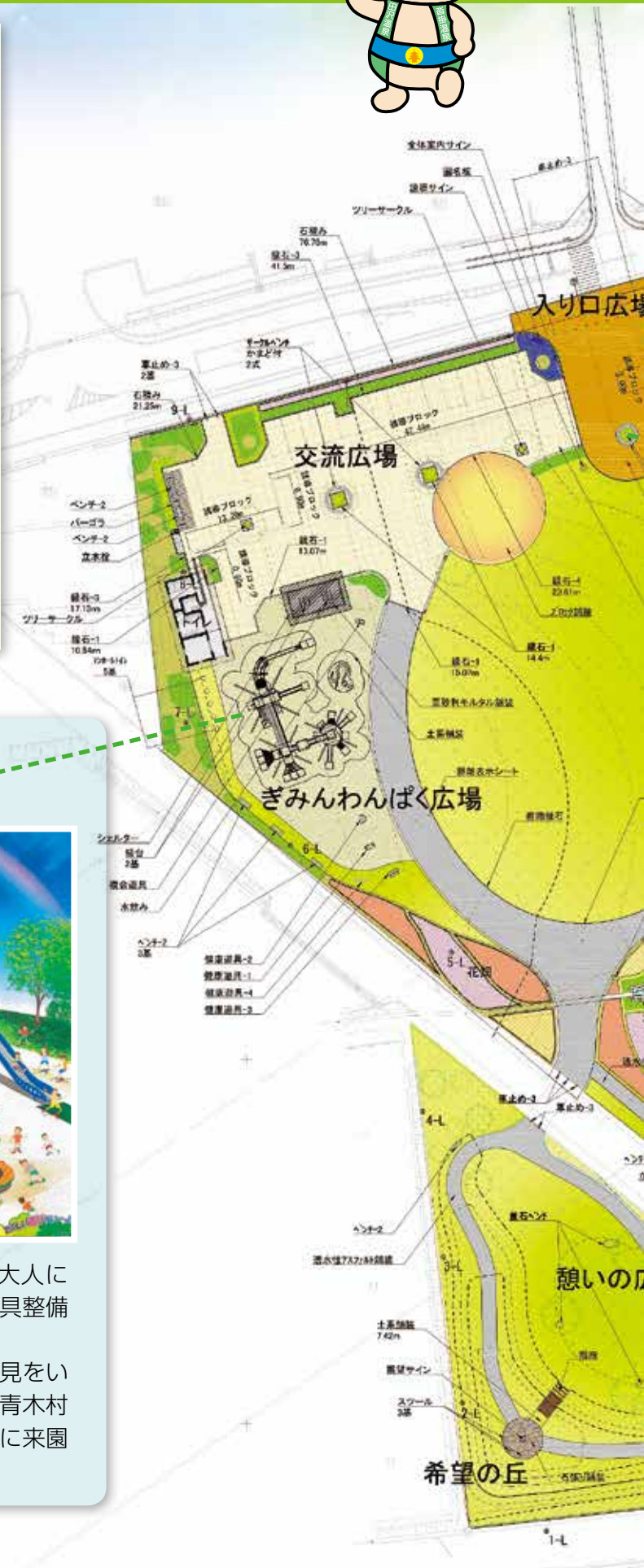
青木村「新公園」平面図



青木村「新公園」の整備計画の決定を受けて、公園の正式名称を、公募にて決定します。詳しくは、広報あおき８月号と一緒に全戸配布しました、チラシをご覧いただくか、青木村公式ホームページに応募方法等掲載していますので、振るってご応募ください。

また、ご家庭等にある、花・木等の寄附もお願いしています。８月の全戸配布しました、チラシをご覧ください。

今後ともより多くの村民の方にご参加をいただく中で、完成に向けて整備を進めていきますので、ご理解とご協力をいただきますように、よろしくお願いします。



遊具整備イメージ

青木村を代表する雄大な「青木三山」をテーマに大人になっても心に残る、また公園のランドマークとして遊具整備を進めます。

青木保育園、青木小学校の子ども達や先生方のご意見をいただきながら、整備計画を決定しました。完成後は、青木村だけでなく、村外の保育園児や小学生にたくさん遠足に来園いただけるようにＰＲを進めていきます。

青木村消防ポンプ操法大会、消防ラッパ吹奏大会が開催されました

雨の中、第4分団による選手宣誓

６月22日㈰、第51回青木村消防ポンプ操法大会、第35回青木村消防ラッパ吹奏大会が村総合グランドにて開催されました。

当日は雨というあいにくの天候でしたが、ポンプ操法、ラッパ吹奏、団体・個人それぞれ日頃の練習の成果を披露しました。成績は次のとおりです。

第51回青木村消防ポンプ操法大会成績

〔小型ポンプ操法〕

優　勝	第１分団村松部	減点27.75点
準優勝	第３分団	減点41.00点
第３位	第１分団当郷部	減点44.50点
第４位	第２分団	減点44.75点
技能賞	第１分団村松部	石川暁経（としのり）さん
	第４分団殿戸部	小林　洋さん

第35回青木村消防ラッパ吹奏大会競技成績

〔個人の部〕

優　勝	第1分団村松部	相澤良通さん	得点193.05点
準優勝	第1分団村松部	石川晴規さん	得点184.70点
第３位	第1分団村松部	片田和美さん	得点183.60点
努力賞（第4位）	第1分団村松部	松田和也さん	得点181.30点

〔団体の部〕

優　勝	第１分団村松部	得点185.66点
準優勝	第２分団	得点146.78点
第３位	第１分団当郷部	得点141.17点

ラッパ個人の部優勝　相澤良通さん

小型ポンプ操法の部準優勝　第3分団

小型ポンプ操法の部優勝　第1分団村松部

上小消防大会

７月６日㈰、上小大会が上田市上堀グランドにて開催され、村からもポンプ操法、ラッパ吹奏それぞれ代表者・チームが出場しました。成績は次のとおりです。

ポンプ車操法の部
第４分団　７位

小型ポンプ操法の部
第１分団村松部　10位
第３分団　13位

ラッパ吹奏団体の部
青木村消防団　７位

ラッパ吹奏個人の部
相澤良通さん　６位
石川晴規さん　16位

ポンプ車操法の部　第4分団

小型ポンプ操法の部　第1分団村松部

日頃からの備えが大切

台風や大雨に備えて

台風や大雨は大きな災害をもたらします。災害に備えることで被害を未然に防ぎ、軽減できます。
今一度台風や大雨への備えを確認しましょう。

【台風や大雨への備え】

◆風に飛ばされそうな物は固定するか、屋内に収納する（雨や風が強くなってからでは屋外での作業は危険です）
◆窓や雨戸を閉めカーテンやブラインドを閉める
◆側溝や排水路は掃除して水はけを良くしておく
◆低い土地は「土のう」などで浸水を防ぐ準備をする

【台風や大雨になったら】

◆テレビやラジオなどで台風情報や警報・注意報に関する情報を入手する
◆夜間の外出を控え、増水した河川や水路には絶対に近づかない

【災害発生の危険が迫ってきたら】

◆村は、国・県からの防災に関する情報や独自に収集した情報を総合的に判断し、災害の危険が迫ったときは「避難勧告」や「避難指示」を発令します。

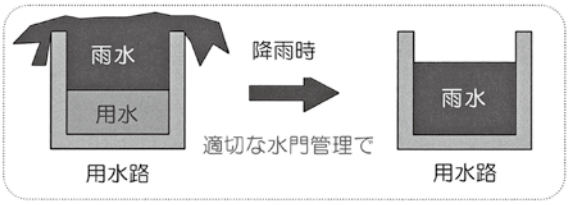
※万一、避難することになったら

◆落ち着いて状況を判断し、複数人で行動する　◆村やテレビ、ラジオからの最新情報に注意する
◆避難する前に電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉める

農業用水路の水門管理にご協力を !!!

「水路から水が溢れて道路や周辺土地が浸水している」といった通報を役場ではよく受けます。
これは、突然の大雨の影響によるもので、そのほとんどが、農業用水路で発生しています。
これからの季節は夕立も多く発生します。
農業用水路管理者（水利組合等）の皆様におかれましては、適切な水門管理にご協力をお願いします。

●河川からの**取水を停止**（外水の流入を防止）
●用水としてせき止めている**水門を開放**



上級救命講習会のお知らせ

救急車は、119番通報を受けてから現場に到着するまでに、平均で約８分かかります。
救急車が到着するまでの「空白の時間」に、その場に居合わせた**あなたが**応急手当の知識と技術を持っていたら、大切な**命を救う**ことが出来るかもしれません。
この講習会で応急手当の正しい知識と技術を身につけ、いざという時のために備えましょう。
※上級救命講習は、普通救命講習の内容に加えて、子供の心肺蘇生法・搬送方法・外傷の手当等の内容を含んでいます。是非この機会に受講してみてはいかがですか。講習を受講された方には、修了証が発行されます。

◆日　　時　平成26年9月13日㈯　午前8時30分から午後5時30分まで
◆場　　所　中央公民館　3階大会議室　上田市材木町一丁目2番3号（☎0268-22-0760）
※自動車でお越しの方は、ひとまちげんき・健康プラザうえだへの駐車が可能です（駐車場には限りがありますので、公共交通機関の利用や乗合せ等の御協力をお願いします）。
◆講習内容　心肺蘇生法（AEDの使用方法を含む）、大出血の止血法・骨折の手当てなど
◆受 講 料　無　料
◆募集人員　80名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）
◆服装・持ち物　実技のできる服装・筆記用具・昼食・飲み物・ハンカチ
◆申し込み　9月6日㈯までに、お近くの消防署で申込用紙に御記入していただくか、上田地域広域連合のホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を御記入の上、お近くの消防署へ提出してください。

「脳」と「体」のストレッチ教室のお知らせ

早いうちから「介護予防」を意識し、積極的に取り組んでいただくために、全地区の六十歳～七十四歳の女性を対象に十二回コースで教室を開催しています。「脳」と「体」の両方への刺激による「転倒予防」「認知症予防」をめざしましょう。

●**第四回**　八月　五日㈫
●**第五回**　八月十九日㈫
時間　午後一時半～三時半
場所　文化会館　講堂
講師　フィットネス
　サポートセンター
　代表　三浦　弘　氏
　水分補給のための飲み物を持参してください。
問 **地域包括支援センター**
情 **四九―一一一〇**
☎ **四九―〇一一一**

筋力アップほきぼき教室のお知らせ

全地区の概ね六十五歳以上の方を対象に三月まで十二回コースで教室を開催しています。鹿教湯三才山病院より講師を迎え、足腰を元気に保つための教室です。お誘い合わせてご参加ください。

●**第五回**　八月六日㈬
時間　午後一時半～三時半
場所　文化会館　講堂
　水分補給のための飲み物をご持参ください。
問 **地域包括支援センター**
情 **四九―一一一〇**
☎ **四九―〇一一一**

母子相談日のお知らせ

0歳～未就園の子どもさんの身長・体重測定や育児相談等に保健師が応じる母子相談を行います。
相談日　八月　七日㈭
場所　青木村保健センター
時間　午前九時～十二時
　詳しくは、役場　保健師までお問い合わせください。
情 **四九―三一三二**
☎ **四九―〇一一一**

心の健康相談実施のお知らせ

心の悩みに保健師・精神保健福祉士が応じる「心の健康相談」を行います。
相談日　八月　六日㈬
　八月二十八日㈭
時間　午後一時半～四時半
場所　青木村保健センター
　予約制（一人～二人）で行いますので、希望される方は**相談日の二日前までに**役場保健師までお申込みください。
情 **四九―三一三二**
☎ **四九―〇一一一**

男性の料理教室お知らせ

男性の料理教室を開催します。

●**継続コース**
　料理のレパートリーを増やしたい方、おすすめです。
八月二十九日㈮
時間　午前十時～午後一時
場所　青木村保健センター
　栄養指導実習室
参加費　四百円
持ち物　エプロン・三角巾・
　タオル
　参加を希望される方は、開催日の**二日前までに**役場住民福祉課までお申込みください。
情 **四九―三一三二**
☎ **四九―〇一一一**

わくわく広場のお知らせ

未就園のお子さんとお母さんを対象とした「わくわく広場」、八月は二回開催します。二回目の日程は次のとおりです。
日時　八月二十九日㈮
　午前十時～十一時半
場所　児童センター
　当日は、九時四十五分までに集合してください。持ち物は、お子さん用の麦茶等飲み物です。参加を希望される方は、**八月二十二日㈮までに**役場　保健師までお申込みください。
情 **四九―三一三二**
☎ **四九―〇一一一**

犬を飼っている皆さんへ

散歩の際に排出したフンは、必ず持ち帰りましょう

犬の散歩の際、フンを持ち帰らずにそのままにしていくことは、大変迷惑な行為です。
　他人の土地へ勝手にフンを埋めてしまう飼い主もいますが、この行為は「**軽犯罪法違反**」となります。フンを持ち帰ることは、飼い主として最低のマナーですので必ず**ビニール袋とスコップ**などを持って散歩をしましょう。近隣の方の迷惑にならないためにも社会のルールとマナーを守って、周りの人からも愛犬が愛されるように飼育しましょう。

脳力アップ教室のお知らせ

八月二十九日㈮午後一時半から三時半まで保健センター研修室で「脳力アップ教室」を行います。
　今回は小諸高原病院精神科医長の小林美雪先生を講師に「認知症の気づきと必要な医療」と題して日頃の診療を通し、現在の認知症の治療や早期発見のポイント等についてお話をいただきます。お誘い合わせてご参加ください。
　申し込みは必要ありませんが、送迎を希望される方は**二十六日㈫までに**ご連絡ください。
問 **地域包括支援センター**
情 **四九―一一一〇**
☎ **四九―〇一一一**

国民年金（免除期間）の追納について

保険料の免除を受けた人が、その後生活にゆとりができて保険料を納めることができるようになったときは、免除されていた期間の全部又は一部をあとから納めることができる追納制度というものがあります。十年前の分までさかのぼって納められますが、三年度目以降に保険料を追納する場合、当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされますので、早期の追納をお勧めします。

追納制度利用のメリットは、一、追納すると全額納付した場合と同じ年金額がもらえます。

二、追納の手続は日本年金機構又は役場にて申出手続をしていただくと追納専用の納付書が送られますのでそちらの納付書で納めてください。免除申請中の納付書は支払いをしても無効となってしまいますのでご注意ください。

詳しいお問い合せは
日本年金機構
小諸年金事務所
☎〇二六七―二二―一〇八〇
青木村役場　年金係
☎　四九―〇一一一

臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の申請をお忘れなく！

申請期間等について

二つの給付金とも、6月末に対象者の方（世帯）に申請書を郵送しています。対象者の方は、**平成二十六年九月三十日㈫までに**必要書類を添えて、郵送又は直接役場受付にお持ちください。

※九月三十日を過ぎると給付金が受け取れなくなります。ご注意ください。

●村内在住の公務員で平成26年1月分の児童手当を受給されている方は、勤務先から児童手当受給状況証明書と申請書が交付されています。必要書類を添えて、役場受付にお持ちいただくか郵送してください。

●ご注意

「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」の振り込め詐欺や個人情報の搾取にご注意ください。不審な電話や来訪者があった場合は、その場で対応せず役場までご連絡をお願いします。

問　**青木村役場**
住民福祉課住民福祉係
☎　四九―一一一〇
情　**四九―三一三二**

熱中症予防について

大変蒸し暑い日が続き、全国的に熱中症で救急搬送される人が増加しています。地域包括支援センターでは民生児童委員さんにご協力いただき独居高齢者を対象に熱中症予防のための「お元気訪問」を行っています。

熱中症は気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い、風が弱い日や、体が暑さに慣れていないときは注意が必要です。暑い日は決して無理をせず、のどが渇かなくてもこまめに水分を補給しましょう。また食事を十分にとり寝不足を避け体調に注意して熱中症を予防しましょう。ご相談は、地域包括支援センターまでお願いします。

情　**四九―一一一〇**
☎　四九―〇一一一

福祉医療受給者証更新手続きと児童扶養手当現況届の提出をお忘れなく

◆福祉医療費受給者証について、受給者証が毎年更新となっているかたは、七月下旬にお送りした申請書類を**八月二十九日（期限厳守）**までに提出してください。

◆**児童扶養手当の現況届**も該当の方は**提出期限厳守**で提出してください。

青木村産業祭2014

11月15日㈯・16日㈰
道の駅あおきで
開催されます

農業委員会委員一般選挙

青木村農業委員会委員一般選挙が六月二十四日に告示され、同日立候補の届出が行われました。その結果八名の届出があり、定数（九名）を超えないため無投票当選となりました。

また、村議会及び農業団体からの推薦による委員もそれぞれ決まりました。

なお、七月二十五日に新農業委員による委員会が開催され、会長、会長代理が決まりました。

（敬称略・届出順）

会　長　増田　良和
会長代理　沓掛　弥澄
委　員　金井　成夫
〃　橋詰　榮一
〃　花見　雄二
〃　小林　久訓
〃　松倉　秀男
〃　宮下　勇一
〃　林　寛夫
（農業団体推薦）
〃　堀内　巡子
（議会推薦）
〃　田中　紀子
（議会推薦）

若者定住促進住宅 入居者募集のお知らせ

青木地区にあります若者定住促進住宅 青木中央第二団地の入居者を募集します。入居を希望される方は、所定の様式により入居予定者の所得証明書、住民票、納税証明書を添えて、**八月二十日㈬午後三時**までに役場建設産業課へお申込ください。

入居要件等の詳細についてはお問い合せ下さい。(若者定住促進住宅については、抽選の前に申込書とは他に別に定める書類審査があります。)

役場建設産業課
☎ **四九―〇一一一**
情 **四九―三一三一**

青木中央第二団地概要

〈建設中〉

住　所　青木村大字田沢四〇番地
募集戸数　一戸
構　造　木造平屋3DK
家　賃　一ヶ月　四万五千円
入居日　平成二十六年九月

行政書士無料相談会

長野県行政書士会上田支部による無料相談会を実施します。(予約不要)

日時　8月30日㈯　午前9時～12時
場所　上田市中央公民館3階(学習室)
内容　成年後見、相続、遺言、契約、農地転用、外国人の在留手続きなど

問 **長野県行政書士会上田支部**
☎25-8720

終戦当時、引揚者の方々からお預りした通貨・証券等を返還しています

名古屋税関では、終戦後に外地から引き揚げてこられた方々が税関などに預けられた通貨や証券等をお返ししておりますが、今なお、引き取り手がなく保管されたままになっているものが多数あります。返還請求・お問合せは、ご本人はもとよりご家族の方でも構いません。お心当たりの方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

- **上陸地の税関又は海運局に預けられた通貨・証券等**
- **帰国前に在外公館や日本人自治会等に預けられた通貨・証券等のうち、その後日本に返還されたもの**

(**通貨**：旧日本銀行券、旧日本軍軍票 等　　**証券等**：支那事変割引国庫債券、大東亜戦争割引国庫債券 等)

問 **財務省名古屋税関　監視部監視通関部門　☎052-654-4060**
〒455-8535　名古屋市港区入船2丁目3番12号

今月の納税口座振替日

信州うえだ農協・郵便局
8月25日㈪
その他の金融機関
9月1日㈪
残高の確認を、お願いします。

司法書士法律相談

8月7日㈭
午後1時～3時
先着4名・要予約
場所：老人福祉センター

結婚相談

8月17日㈰
午後1時～4時
場所：老人福祉センター

身障相談

8月7日㈭
午後1時～3時
場所：老人福祉センター

心配ごと相談

8月7日㈭
午後1時～4時
場所：老人福祉センター

～図書館だより～

こんにちは。「青木村みんなの図書館」です。

夏に、ゆっくり本を読むことも、もちろんいいのですが、暑いし少しの時間しかゆっくりできない、そんな時は、雑誌をめくるのはどうでしょうか。青木村図書館にも「かがくのとも」や、「たくさんのふしぎ」などの子供向けの月刊誌、「趣味の園芸」、「すてきにハンドメイド」などの趣味の雑誌、「オレンジページ」「ESSE」などの生活雑誌、「長野こまち」、「KURA」などの地域雑誌なども用意してあります。夏のひとときにぜひご利用ください。

8月の新着本の紹介

「叱られる力　聞く力2」　　**阿川　佐和子　著　文藝春秋**

阿川さんはこの本の中で、叱られることから人間関係は始まると書いています。今、打たれ弱い若者、部下を叱れない上司、子供を怒れない親が増えているといいます。そんな時代に、親に上司に怒鳴られ続けて60年の阿川さんが、叱られてもへこまない心得を紹介しています。

「かあちゃん取扱説明書」　　**いとう　みく　作　佐藤　真紀子　絵　童心社**

ぼくのかあちゃんは朝からガミガミうるさいし、ケチだし、ぼくが「おいしい」と言うと何日も同じごはんを作る。とうちゃんは、そんなかあちゃんを、とにかくほめるのがうまく扱うコツだ、と言う。僕は、かあちゃんの扱い方をマスターするために、かあちゃんの取扱説明書をつくることに・・・。笑いもあり、共感も出来、切なくてほっこりする内容です。

「もっと　しごとば」　　**鈴木　のりたけ　作　ブロンズ新社**

花火師、パン職人、客室乗務員、和菓子職人、特殊メークアップアーティスト、水産加工員、水族館飼育員など、子供たちに人気の職業をイラストで再現し、必要な道具や仕事の内容を紹介しています。普段なかなか見ることが出来ない仕事場の様子がわかります。

このほかにも、

小説

「ホリデー・イン」	坂木　司　著	文藝春秋
「盲目的な恋と友情」	辻村　深月　著	新潮社
「私に似た人」	貫井　徳郎　著	朝日新聞出版

絵本

「やさいばたけのやまねこさん」こどものとも年中向き
こじま　さとみ　作　福音館書店

など、多くの新刊が入っています。また、この時期に人気が出る、自由研究や工作の本もコーナーを設けて展示、貸出しています。夏休み中にどうぞご利用ください。

「信州青木村景観100選―Ⅰ・Ⅱ」の写真募集
～美しい青木村2015年度版カレンダー用作品を募集しています～

「信州青木村景観100選―Ⅰ・Ⅱ」の選定では皆さんにご協力いただきありがとうございました。
今回は2015年度版オリジナルカレンダーに掲載する「風景・祭・行事・動植物・特産品」などの写真を広く募集いたします。たくさんのご応募をおまちしています！

今月の写真

「しだれ桜と菜の花」
撮影者：橋詰　栄一
（2014年5月撮影）
撮影場所：中村生活改善センター前

「五穀豊穣の祈り」
撮影者：浅井　ゆり
（2014年4月撮影）
撮影場所：大気津姫神社

脳と体のストレッチ教室開催

「介護予防」を早いうちから意識して取り組んでいただこうと、全十二回コースでフィットネスサポートセンターの三浦弘先生を講師に教室を開催しています。七月一日は三十九名が参加。素早く手足が動かず四苦八苦しながらも笑いが途切れることのない二時間でした。
「脳」と「体」の両方を刺激し「転倒予防」と「認知症予防」をめざしてがんばっています。

子供自転車県大会参加

七月五日㈯、交通安全子供自転車長野県大会が、松本市総合体育館にて開催され、小学校児童5名が参加しました。
県内の強豪が集まり、且つ広くて静まりかえった会場の重圧は凄まじいものでした。その中でも青木小チームは全員が臆せず堂々と競技をしていました。
結果は十五チーム中十三位でしたが、子どもたちは後悔は無いと言わんばかりにやり切った様子でした。

「瀧仙寺天井画展」

七月五日から三十日まで郷土美術館において「瀧仙寺天井画展」が開催されました。会場には花木をモチーフとした日本画による絵画九十八点が展示され、多くの方々が魅了されました。

また、二十一日にはクラヴィスマンドリーノによるコンサートが行われました。二十六日には、筑波大学准教授 太田圭氏による「天井画制作によせて」と題したギャラリートークも行われました。

あおきっこ消防応援団 村消防団についての講義を受講

今年度、長野県元気づくり支援金事業の助成をいただき青木小四年生の児童、先生のご協力をいただきあおきっこ消防応援団を組織しました。

そして、応援団活動の第一弾として岩下副団長に授業に来ていただき青木村の消防団と川西消防署の組織や活動内容について児童に話をしてもらいました。講義後は、第四分団のポンプ車の見学、水消火器による消火訓練も体験し、未来の消防団員の育成のよい機会となりました。

信大YOU遊未来 七タイベント！

七月五日、信大YOU遊未来の学生による小学生向けのイベントが文化会館で開催され、八十七名もの児童たちが参加しました。今回は七夕企画と称して、流しそうめんや短冊づくりを行い、子どもたちにとって忘れられない夏の思い出となりました。

増田亮一氏より寄贈

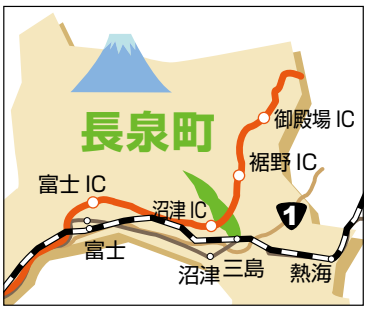
このたび当郷区の増田亮一氏より、青木村と社会福祉協議会に、自然の恵みのアカシアのハチミツ二十二kgを寄附していただきました。

いただいたハチミツは、村では観光に、社協では日赤奉仕団で役立たせていただきます。

『姉妹都市・長泉町をご紹介』

長泉町から 姉 妹 都 市 HELLO!

問 長泉町役場・行政課
☎ 055-989-5500



ニコニコの町を発信！ラッピングバスが運行開始

長泉町のイメージデザイン「ニコニコ」を町内外に発信するため、「ニコニコ」のデザインを取り入れたラッピングバスの運行を開始しました。「ニコニコ」は、白地に四角張った赤い文字で「ニコニコ」が描かれたデザインで「1週間、1カ月、1年、一生、ニコニコと楽しい日々が積み重なるように」という思いを込めたものです。

7月1日㈫に開催されたラッピングバスの運行開始イベントでは、聖心保育園の園児を招待し、バスで町内を走行しました。バスは富士急シティバスの路線バスとして、平成27年3月まで、町内をはじめ近隣自治体を走行します。

村営プールオープン

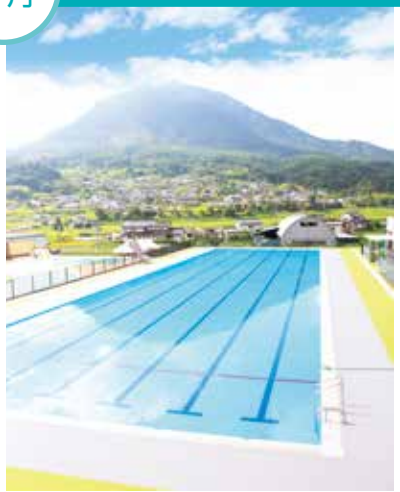
村営プールは七月二十日にオープンし、大勢の皆様にお越しいただいております。また、オープン初日の二十日には「青木村プールまつり」と題し、イベントを行い、一三〇名の方にご来場をいただきました。

なお、村営プールは八月三十一日㈰まで営業予定です。ご家族・ご友人お誘いあわせの上、ぜひお越しください。

利用時間
- 午前の部
  九時から十一時四十五分まで
- 午後の部
  一時から四時三十分まで

入場料
- 大人（高校生以上）二〇〇円
- 小人（中学生以下）一〇〇円

8月 今月の表紙



リニューアルした、村営50mプールです。最新の設備に更新され、快適にご利用いただけるようになりました。今まで行かれたことのない方も、この機会にお出かけしてみてはいかがでしょうか。

喜憂のつづり

喜憂の欄については、HP 上での掲載はしていません。

（敬称略）

一学期がんばったこと

がんばれあおきっ子

青木小学校４学年

- できなかったさか上がりができるようになった …… 岡澤　宙
- 十観山を登り切ってよかった …… 小林　飛尋
- 友達と協力して、国語で工夫しながら報告書を作った　沓掛　遥菜
- 十観山を登り切ったこと …… 小林　龍一
- 十観山をみんなで協力して登った …… 平田麻颯音
- 毎日休み時間などに音楽会のピアノの練習をした …… 中澤ひなた
- 鉄棒で連続前回りができるようになった …… 齋藤　帆風
- 友達に教えてもらってさか上がりができるようになった …… 坂尻ほのか
- 音楽会で一生懸命、楽器をえんそうした …… 相馬　光結
- 鉄棒でさか上がりの回転をがんばった …… 居鶴　唯花
- 十観山に登ったこと …… 大角　優
- 十観山を協力して登り切ったこと …… 池田　侑正
- 友達と協力して音楽会を成功できた …… 林　美月
- 当番活動を毎回行って、一生懸命やれた …… 花見満里奈
- 国語で報告書を作ったとき、早くできてよかった …… 高橋麟太郎
- 十観山を協力し合って登れてよかった …… 武井　唯花
- チームワークよく過ごすことをがんばった …… 増田　若菜
- 音楽会で失敗しないように毎日練習した …… 宮下　夏音
- 十観山にみんなと登るとき、きつかったけど最後までがんばった …… 戸島　亨颯
- 放課後によく漢字を練習した …… 長岡　空斗
- 十観山の帰りにゴミ拾いができてよかった …… 片山　聖羅
- 十観山にがんばって登った …… 丸山　煌太
- みんなと十観山の頂上に登ったこと …… 柳沢　英里
- 十観山の頂上まで登れてよかった …… 上野　太暉
- 三年生の時よりクロールが上手になってきた …… 工藤　明菜
- 十観山に一生懸命登れてよかった …… 市川芽衣子
- 十観山に協力して登れてよかった …… 小林　真葵
- 音楽会で緊張したけどがんばった …… 横田　沙樹
- 協力して十観山に登れてうれしかった …… 長岡　音乙
- 十観山の途中の道のりがけわしかったけど、頂上に行けた …… 召田　聡世
- 班での学習の時、協力できた …… 鈴木　琉那
- 漢字がきれいに書けるようにがんばった …… 高柳　優人
- 一生懸命十観山に登れて楽しかった …… 市川　楓花
- 字をきれいに書けるようになった …… 伊藤　青大
- 報告書作りをチームワークよくみんなで考えた …… 馬場　滉太

村の文化財

民俗文化財　夫神のささら踊り

夫神区には古くから祇園祭に、しなり幟・三頭獅子・ささら踊りを神社に奉納する大祭がありました。伝承によると大旱魃が続き困り果てた時、夫神岳の頂上に千把焼きを行い一心に降雨を願ったところ、雨乞いの結願（けちがん）の日の夕方夫神岳の頂に、竜の形をした黒雲が現れ大夕立となり万物が蘇ったという。そこで龍の姿をした竜神の幟を祀ることになり別所側が「岳の幟」夫神側が「しなり幟」となったという。夫神神社の奥社の大明神に幟を建て、ささら踊り、三頭獅子を奉納し、行列を整え夫神神社の里宮に参内して納めの「ささら踊り」と「三頭獅子」を奉納しました。

「しなり幟」は神社の所定の場所に日暮れまで飾られたと云われます。ささら踊りは、ささら子の集団が花笠に派手な着物をまとい、両端に紙房を付けた「ささら」をもった。ささらは普通長さ三十cmほどの竹を手元の部分を除いて鋸型に刻みをつけた物と同じく手元以外の部分を割竹にしたものを擦り合わせて、ザッザッという音を立てる。ささら子が舞い込みで円陣をつくり、歌が始まると内側や外側に向きを変えながら前進後退を繰り返し、腰をひねってささらを擦り合わせる。円陣の外側に並んで立つ中音頭役と子供音頭がささら歌を詠じ、一区切り毎に「エンギャホイ」と掛け声をはさむ、中音頭役は裃に一文字笠、五色の短冊をつけた笹竹を持った青年達で、子供音頭は五歳～七歳の子供が、派手な長袖の着物に帯をたらし、同様に五色の短冊をつけた小さな笹竹を持ち囃方の笛太鼓に合わせて歌い上げる。

さて祇園祭の行事ですが、降雨に恩恵を受けた別所村と夫神村は御礼にお宮を建立する事に決まり、向きを決める為に牛馬を夫神岳の山頂に走らせて、早くついた村の方向に向けて建てることになりました。

くじ引きの結果は、別所村が牛・夫神村が馬と決まりました。狼煙（のろし）を合図に両者を出立させたところ、夫神の馬は中腹の湧水口で止まり、別所村の牛は休みなく登り頂上についたので、別所村に向けて祠が立ち、夫神は大明神の湧水のある場所に立てられました。

その後両村の人々は九頭竜権現のご加護で降雨があったと考え、御礼として布で竜神のお姿を想像して幟を奉納しました。これが別所側では「岳の幟」といい夫神側では「しなり幟」として伝承されてきました。

夫神の祇園祭の行事と別所の行事はほぼ同じように伝承されてきたが、別所は温泉街でもあり奇祭として「岳の幟」が有名になったが、夫神では昭和二十年以来正式な祇園祭の行事は実施されていない。昭和六十二年「ささら踊り」が村の指定文化財となったのを期に見事に再現させ観衆の絶賛を浴びたのである。

（文責　沓掛貞人）